

くまぐもを持って山へ行く
ひとかまきすれば 虫の家
ふたがまきすれば 菌の家
みがましたならば ほしの
甲斐なく 深いまの道
歩けば私の足がウツから
めぐる 血に乗りこころの中へ
生きものたちのさわめきが
さわさわ ざわざわ
ざわざわ……



やませみ

てんらんさん とうのとうまき
天覧山・多峯主山の自然を守る会 会報



編集室から
From Editors

この28号でも、市議選に際して候補者へのアンケートをお願いするという記事があります。後日お配りするその回答は、以下のような立場に立ったものであるというところを理解してお読みいただければ、より多くの事柄を読みとっていただけると思います。

○この選挙で当選した議員に、守る会が期待するのは政策であって政党ではありません。私達は個人の集まりであって、特定の議員や政党との関係はなく、支持するものではありません。

○期待する政策とは、天覧山・多峯主山周辺の開発を中止して、同地域の自然環境を、市民・行政が協力して積極的に守ってゆく事です。

○さらに同地域を守ることでだけでなく、私達市民が穏やかに生活できるように飯能市周辺の自然をよりよく残せる、自然と協調できる形をイメージできる政策です。

当選する議員が誰であれ、このような立場に立った政策を推進してくれるのであれば、私はその候補者を支持します。ただし、任期中で意見が変わらないことは最低の条件ですけれど……

浅野哲示

日よう日ふる里散歩
「里山いさまの調査隊」

■4月8日(日)
「春の里山お花見ツアー」の巻
春の陽気に誘われて、天覧山・多峯主山で山桜の木を求めて歩きます。もちろん春の花もいっぱいいます。

◇集合 能仁寺山門前午前9時半
◇参加費(任意) 1000円
◇持ち物 弁当・水筒
歩きやすい服装(長袖、長ズボンをおすすめします。)

◇共催(財)埼玉県生態系保護協会 飯能名栗支部
はんのう景観トラスト

■5月13日(日)
■6月10日(日)
■7月8日(日)
◇集合 能仁寺山門前午前9時半

詳しくは編集局にお問い合わせください。



<http://www.w03.u-page.so-net.ne.jp/vc4/akisato/index.html>

会員登録集中!!

◆1995年2月、西武鉄道による巨大団地開発の計画が出されて以来「天覧山・多峯主山の自然を守る会」は、この地の自然をいつまでもという思いで、さまざまな活動を続けて参りました。どうぞあなたも会員になって活動を支援して下さい。

年会費 一般会員……………20000円
ファミリー会員……………30000円
賛助会員……………100000円
協力会員……………100000円
会費・カンパ等送り先 無料

郵便振替名称
天覧山・多峯主山の自然を守る会
00580・9・16342

やませみ

2001年3月15日発行
●編集・発行/
天覧山・多峯主山の自然を守る会
事務局/浅野正敏
0429(74)1691
35710035
埼玉県飯能市柳町18-117
小船晶子(72)4602
●編集局 電話・FAX
鈴木弘子(77)0141
申込用紙・やませみは左記にあります。
谷口眼科・銀河堂・Cafe 菓

この程、飯能市から「第3次飯能市総合振興計画後期基本計画」の素案が発表されました。この素案は、今3月の定例市議会に諮られた後正式な形になるものです。

第3次飯能市総合振興計画（以後、第3総振と呼ぶ）とは、'96年から'05年までの10年間に於ける飯能市のまちづくりの基本方向を示し、5年ごとの行政計画（基本計画）を起し、3年単位で事業を明らかにしてゆくというものです。

今年がちょうど前期5年間の節目に当たり、後期基本計画のための見直し策定がなされました。

これからの飯能は
大人の都市？
それとも緑のまち？



第3総振後期基本計画の素案を見ますと、何と言っても大きな修正点は将来人口の想定です。'05年までに12万人としていた第3総振の基本構想は、住宅団地開発による計画的な人口増加を見込んでいました。

この将来想定人口について後期基本計画素案では、「人口増加は一層鈍化し、増加の大きな要因となる開発事業の計画も、現時点では流動的になっていく。」とした上で、「近年の人口動向を踏まえ、平成17年（2005年）の人口を8万5千から9万人と推計し、これに基づいた計画とする。」と記しています。住宅都市整備公団の新たな宅地開発からの撤退等を踏まえた、的確な修正案であると評価できます。

しかし、この想定人口修正についての埼玉新聞（'01年1月10日付）の記事によりますと、市は「12万人構想はあくまでも目標で、これをあきらめるわけではない」とし、基本構想の見直しはしない方針を打ち出しています。

この事は想定人口について行政としての街づくりの方向性を曖昧にしています。これからの5年間、造成地は事業者任せのまま、放置され続けるのでしょうか。

山紫水明の地として誇れる飯能の街づくりは、丘陵地を削って造る団地開発による人口増を求めるのではなく、積極的に緑を保全し活用してゆく「緑のまちづくり」であって欲しいものです。

市民が森のように考えて、鳥のように動く時代だ 飯能市の街づくり—12万人構想見直しを!

ひとまかせでない
緑のまちづくり



第3総振後期基本計画の素案の中に、天覧山・多峯主山周辺の保全についても記載されています。これは、'95年に当会が行った「飯能市緑と清流の保全条例」制定の直接請求が、市議会によって否決され、その後市が策定した「飯能市環境保全条例」の中の景観緑地に、天覧山・多峯主山周辺が指定されたことに基づいています。ここで注意をしなければならぬことは、多峯主山南斜面に計画されている道路と学校の予定地は、景観緑地の指定から除かれていることです。また、景観緑地に指定された土地は5年間で更新となりますので、永久に保全されている訳ではないことも知っていただければなりません。

ともあれ、良好な緑地や山林を保全・活用してゆかためには、維持管理など市民の共同体制が必要と記されていることから、市民活動のパワーが期待されているようです。こうした市民参加の確立が第3総振の基本理念の大きな柱の一つになっていますが、私は、市民参加型を越えて市民自ら考え、自ら行動するといった市民自主型の心構えが必要な時代に來ていると思っています。

天覧山・多峯主山の自然を守る会
代表 浅野正敏

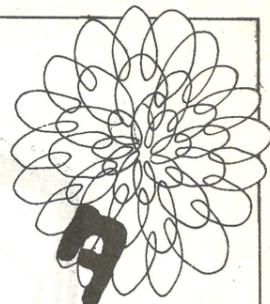
次の市議さん

どんな考えを
お持ちですか？

天覧山・多峯主山の自然を守る会
は、飯能市市議会議員選挙に先立ち、立候補予定者33名に左記の3項目について公開質問状を提出しました。

- ①第3次飯能市総合振興計画の中の推計人口の見直しについて
- ②飯能県民休養地推進協議会設置について
- ③飯能県民休養地予定地内の小・中学校建設留保および横断道路建設計画について

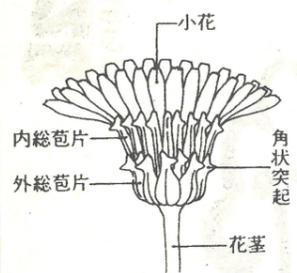
質問の詳細並びに立候補予定者からの回答は、当会の意見等は付け加えずやませみ号外、ホームページ等で公開します。



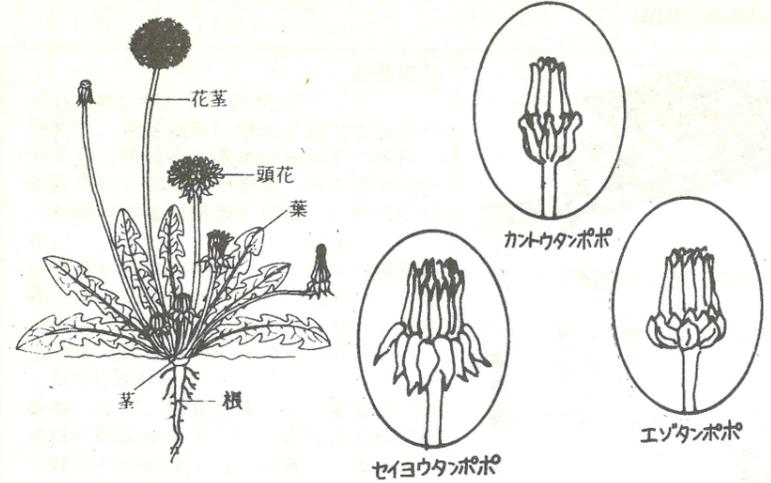
タンポポがやってくる



水温むころ、天覧山から多峰主山を
目指し下ると普段の喧騒を忘れさせて
くれる谷戸地……山あいの谷部に広
がる湿地で自然のダム……がありま
す。谷戸地はこの機能を通して種の多
様化の源となっています。変化に富ん
だ微地形が土壌の保水性に幅を持たせ
るため、尾根沿いの乾いたところには
ツツジやリョウブ、ネジギキが、斜面の
谷よりにはクヌギやシダ植物が見られ
地形や土壌水分、日射量によって植物
が分布域を分けていることが伺えま
す。動物や植物はその自然環境によっ
て独自の進化と暮らし方をしてくてい
ます。それは、私たちが人間だけで生
存していけないように、様々な種が共
に結びつきをもつて協力しているの
です。



に伴って共生関係の種は消える運命に
あります。
季節の変化を表すのに、気象庁は生
物の季節変化を通して観測を行い発表
しています。基準になる植物は標本木
(標準木)とか標本植物とよばれ、タ
ンポポでは日本タンポポですが、北海
道は西洋タンポポで行っています。タ
ンポポ前線の北上は平年値で鹿児島島
2月15日、東京では観測が行われず
前橋が3月29日、仙台4月10日、札幌
4月29日、稚内5月10日と約2ヶ月か
けて北上します。
天覧山・多峰主山周辺の谷戸の畦に
開花するタンポポをよく見ると、黄色
の花弁を包む総苞(そうほう)が反り
返る西洋タンポポと反り返らない在来
の日本タンポポの仲間があります。在
来タンポポは、肥沃で有機質に富んだ
土壌を好み水田や川の畦によく生育し
ます。また、種子は他花受粉で結実す
るため、蜂や蝶などの昆虫とタンポポ
が群落形成をしないと絶えてしまいま
す。花が終わり種子の飛散したタンポ
ポは、背丈の高い夏草に覆われるころ
地上部が枯れて種子と共に休眠しま
す。それに対し、西洋タンポポは繁殖
力と環境適応能力が強く、自花受粉で
種子を付け、土壌を選ばないため痩せ
た造成地やアスファルトの割れ目の間
でも生えます。さらに、秋にも花をつ



け種子を飛散させます。在来の日本タ
ンポポは交雑しやすく、時おりカント
ウタンポポとエゾタンポポの両方の特
徴のあるタンポポが見られます。
天覧山から名栗方面に行つたところ
に自由の森学園がありますが、ここに

は、おばけタンポポと呼ばれる花茎が
巨大化したタンポポが発生していま
す。ちょうど、石化エニシダの幹のよ
うな形です。このタンポポは1年で消
えるのではなく、毎年発生しています。
セイヨウタンポポ、在来タンポポの両
方に見られることから、突然変異株の
発生に化学物質や遺伝子かく乱物質
(環境ホルモン)が影響していると思
われます。
かつて使用され今は使用されていない除
草剤の2,4-Dは稲のばか苗病から作
られたホルモン剤でそうしたものも影
響しているのではないかと考えられ
ます。20年前前になりましたが、キユウ
リの肥料としてプロイラーの鶏糞を使
用したところ、鶏の飼料として抗生物
質やホルモン剤が使用されていたた
め、その影響で奇形が発生したとい
うデータも報告されていました。
農業や環境ホルモン(遺伝子かく乱
物質) 大気汚染物質や、開発という名
の環境の大変化によって痛めつけられ
た自然は、特定の種のみが我が世の春
を謳歌する傾向にあります。そこにあ
るものとの種がいつまでもありのま
まである自然を次世代に残せる環境を
願いたいものです。
埼玉県生態系保護協会 関口 浩

天覧山・多峰主山

●去る二月十一日、天覧山・多峰主山
周辺における道路計画予定地に沿って
歩く観察会を行いました。この道路計
画は、御岳入り、本郷入り、天覧入り
の三つの沢と四つの尾根を横切り、多
峰主山の西に広がる西武飯能日高団地
から、計画中の武蔵丘団地を抜け、神
久山東に計画中の西武線の新駅を結ぶ
うとする道です。●天覧山・多峰主
山の自然を守る会ではこの地域の観察
会を進めるにつれ、この道路計画に対
し、周辺景観や野生動物植物に与える影
響の強さに危機感を抱きました。この
地域の里山は多くの来訪者があるもの
の、その多くは尾根道を利用するにと
どまり、四つの沢の上流部の荒れた現
状を見る機会は、ほとんどありません。
そこには手入れを放棄され倒木の折り
重なる林があります。またかつてのお
茶畑や、谷津田も今は手を入れる者も
なく、クズが生い茂り、葎原が広がっ
ています。

●この豊かな自然環境に恵まれた天覧
山・多峰主山をよりよい形で次の世代
に受け渡していくためには、広く一般
の方に、この山の現状を知ってもらい、
道路建設が行われた場合の景観や野生
生物への影響を考えてもらうことが大
切な事と考えています。●今回の道路
予定地に沿った山歩きは、天覧山・多
峰主山の現状を知っていただく良い機
会となったのではないのでしょうか。こ
こに当日参加してくれた中学生から奇
せられた感想をご紹介します。



今日私たち山歩き部は、「道無き森
に足を踏み入れる喜び」という題のも
と、天覧山・多峰主山の自然を守る会
の活動に参加しました。
私たちが天覧山・多峰主山に行くの
はこれが初めてではなく、小学校の遠
足の時に一度来たことがありますが、そ
の時の行程のきつかったこと、木々の
緑が美しくかったことなどを憶えていま
す。そして今回は開発計画の中の道路
といういつもとは少し違った山行をみん
な楽しみにしていました。当日、そこ
は本当に道の無い深々とした森とし
た。やぶこぎがあつて、薄明るい何と
も神秘的な谷があつて、沢やぬかるみ
もありました。おまけに、道に迷いそ
うになったりと、ずいぶんごわい山
歩きになりました。もちろん、登りき

日よう日ふり散歩 感想文 里山いほもの調査隊 「道なき森に足を踏み入れる喜び」 2001年2月11日実施

と座り込むくらいへとへとになりま
した。そんな深々とした森です。自然
も豊かでした。ふかふかの落ち葉、谷
には青々とした緑、きれいな水が流れ
る川やカエル卵、それにウサギまで
見たというからびっくりしました。ど
んなウサギだったのだろうか。僕も見
てみたかったです。

そんなふうには山歩きが終わりまし
た。天覧山・多峰主山周辺はいいとこ
ろでした。ここに道路が通つてしま
うなんてもつたない事です。この自然
はこれからもこんな豊かな自然でいら
れるのか分かりませんが、今回この活
動に参加させてもらつて本当に喜び
ました。
東久留米市立久留米東中学校
二年 石塚高秋

第5回 奥むさし環境講座

里山を 考える 講師 田村説三氏

……人里に近い山々は千年を越
える遠い昔から、農民が食糧生産の場
として、また田畑の肥料にする芝や草
の刈取り場「抹場(まぐさば)」とし
て、さらには現金収入のための椋ぎ山
としての「薪炭林」(一般に雑木林と
呼んでいる)を経営してきた。このよ
うに人里に近い山々の自然は、人里離
れた奥山と異なつて人々の生活と深い
関わりの中でつくられ、維持されてき
た自然である。人々の生活の痕跡が深
く残るこの自然を最近多くの人が「里
山」と呼ぶようになった。……
田村氏は埼玉県玉川村植物史を監修
され、里山について大変造詣の深い方
です。みんなで「里山」について考え
るよい機会です。多くの方のご参加を
お待ちしております。

日時・2001年3月25日(日)
午後1時30分～4時
場所・飯能市美杉台公民館

